

高校生バイオサミット 厚生労働大臣賞受賞！

7月29日(月)～7月31日(水)に慶応義塾大学主催高校生バイオサミットに生物部が参加し「多目的に使用可能な微生物殺菌剤～トマトとランの病原菌、アレルギーになるカビの抑制」という研究を発表してきました。全国の高校生が優れた研究成果を発表する場であり、審査も大変厳しいため多くの刺激をもらうことができました。その中でも今回の研究は非常に優れたものとして評価され、厚生労働大臣賞を受賞しました。他校に負けない堂々としたプレゼンテーション、さらに審査員の鋭い質問にも自信を持って答えられていたのが印象的でした。



地学部 SS フィールドワーク 糸魚川・戸隠方面へ

7月29日(月)～7月31日(水)に中型バスをチャーターし、地学部(1年生12名、2年生13名)が糸魚川・戸隠方面へ巡検(地質見学)をしてきました。1日目は野尻湖のナウマンゾウ博物館見学と黒姫火山の巡検、2日目はフォッサマグナミュージアムと糸魚川市内の巡検、3日目は戸隠地質化石博物館と戸隠地域の化石採取を行いました。3日目の化石採取ではやや増水した川を越えての化石採取でした。



SSH 全国生徒研究発表会 タイの学生と交流

8月6日(火)～8月8日(木)に神戸国際展示場においてSSH全国生徒研究発表会に生物部が参加し「多目的に使用可能な微生物殺菌剤～トマトとランの病原菌、アレルギーになるカビの抑制」を発表してきました。この発表会では、3年生だけではなく2年生も積極的に発表し、プレゼンテーション能力を高めました。特に金沢賛君(2年生)は丁寧な発表で他校の生徒からグッドジョブシールを多く貼ってもらい、高く評価されました。他校のポスターの見学を通して、ポスターのまとめ方や発表方法で参考になった点を今後の研究に活かしてほしいです。また、今までにない成果として、海外のポスター(タイ、中国など)も見学し、英語でやり取りし、交流を深めることができました。



生物オリンピック 予選で上位5%に入り優秀賞を受賞

7月14日(日)に実施された生物オリンピック予選で、3年理科の田原滉大君が4340人中159位で得点の上位5%に与えられる優秀賞を受賞しました。生物オリンピックの出題は高校の学習範囲にとどまらず、生物学の基本的な考え方が問われます。田原君は生物オリンピックに向けて生物の学習だけでなく、放課後や長期休業中に、ウニの発生、ウズラ胚の発生実験やブタの胎児、ブタの脳の解剖など様々な実験を重ねてきました。

